
スマッシュブラザーズ-復活のタブー-

サイト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマッシュブラザーズ - 復活のタブー -

【Nコード】

N07270

【作者名】

サイト

【あらすじ】

亜空間事件から数ヶ月が過ぎたある日各地であるうわさが流れ始めるそれはタブーが復活したとそれを確かめるためにマスターは亜空間事件の時に活躍したメンバーを呼び寄せる事にした…

一話不穏な空気

「マスター…」

「どうしたクレイジー？」

「今つわさでタブーが復活したって流れてるぞ？」

「何？」

マスターは今している事を中断してクレイジーの方を見る

「まあ…デマかも知れないけどな」

「…しかたないクレイジーリンクとマリオをつれてきてくれ」

「わかった…」

クレイジーはその場から姿を消すとマスターはため息をつく

「噂を確かめるしかないか…」

「着たかマリオ、リンク」

「久しぶりだなマスター」

「何のようですか？」

二人はマスターを見ながらいう

「実はここ最近どこからか知らないがタブーが復活したという噂が流れてるんだ」

「僕も聞いたことありますよ」

「俺もだ」

「そこで二人にはこの真意を確かめるべく噂をスマブラメンバー全員で調査をしてくれないか？」

「わかった！」

二話襲撃！ハイラル城

そのころハイラル王国…

「リンクどうしたのでしょうか…」

ゼルダは現在自分の部屋でリンクの帰りを待っていた

「ゼルダ姫様！」

「どうしました？」

「お逃げください！亜空間軍というものがこのハイラル城を攻めてきたのです！」

「亜空間軍ですか!?!」

ゼルダはビククリする

「…いいえ私は逃げません私も戦います」

「危険です!」

「じゃあ私じゃなければ良いんですね？」

ゼルダはシークに変身する

「この姿なら問題ないだろ？」

「で、でも…」

「心配するな…ゼルダと僕はこれでもスマッシュシュブライザーズのメン
バーだ…行くぞ…」

「わ、わかりました…」

「ふん！」

シークは仕込み針でプリムを倒す

「大体このプリム達は倒したか…」

「さすがはシークだな…」

「この声…ガノンドロフか!？」

シークは後ろを振り向くそこにはガノンドロフが居た

「喰らえ…魔人拳！」

「クツ…」

シークは素早く避ける

「よく避けたなシーク…」

(一体何があつたんだ今までより速い！)

「しかし次は避けられるかな？」

ガノンドロフは魔人拳の構えをする

「止めだ！」

「クソ！」

シークは目を瞑るがしばらくしても痛みが襲ってこないため目を開ける

「お前は！」

続く…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0727o/>

スマッシュブラザーズ-復活のタブー-

2010年11月3日01時22分発行